

宮城会長



皆様今晚は！ 今日には今年度上半期最後の例会で、この後楽しい忘年会を企画しております。多くのゲスト、ビジターの参加されましてうれしさ一杯でございます。

さて、上半期を振り返ってみますと、先ほど「エコ思想推進宣言」を唱和しましたが、今や宜野湾RCの奉仕活動の自負できる継続事業になっています。この宣言は泉会長年度に話しが持ち上がって2007-08年度の白間会長年度からスタートしてますので、5年目という事になります。

継続事業と云えば、ぎのわん市民いこいのパークと普天満宮に、日本一大きな蝶オオゴマダラの食草ハウライカガミの植え付けやイペー等の樹木、クワンソウ等の草花の植樹を行っております。

これも、2006年11月の卓話で吉田委員が「宜野湾市にオオゴマダラをいっぱい飛ばそう！」と、「蝶の楽園構想」を提唱した事をきっかけにじっくり企画準備し、儀間会長年度からスタートし4年目に入っております。

環境保全委員会は、2580地区においては数年社会奉仕委員会に所属したり、職業奉仕委員会に所属したり揺れてましたが、今年度はその性格から両委員会に属することにしていきます。我がクラブではとりあえず社会奉仕委員会に配置してますが、これだけ他に誇れる環境保全継続事業になっていますので、会員全員が委員の気持ちとなって、ひき続いて活動を行いたいと思います。

そして、これまでは「We Serve」でしたが、既に行動している会員もいるかと思いますが、これからはロータリー奉仕理念の「I Serve」で、それぞれの地域で実践活躍して頂きたいと思っています。 、 、以上、私の挨拶を終わります。